藤野さんの科学・技術への確信性

藤野さんとは管理組合が発足して以来のお付き合いだった。理事会や検討委員会で議論をよくしていたが、時々、きびしい反論を受けたりした。

或る時、大学時代のことが話題になり、私も同じ頃に学生生活を送っていたことが判り、一種の親近感を覚えた。藤野さんは私より年長なので、多分旧制中学から少し回り道をして、新しく日本の未来を担う電通大学へ進学したことも知った。理事会などの発言を考えると、学生時代から一貫して学んだ科学・技術への確信が基礎になっていることを私は羨ましく思ったものだった。

秋谷徹雄

建替え懇談会にて

組合会議での藤野さんのご挨拶

○ 理事会　「今日も盛りだくさんですがよろしくお願いします」
○ 建替え全体会　真野事務局長　「理事長挨拶を・・・」
理事長　「う・・・ん」(書類を眺めて)
事務局長　「ではいいですか？始めたいと思います」
理事長　うなずく（この間が絶妙なのです)
○ サロン・タマリバー　サル山公園を通り抜けていらっしゃる姫リンゴの樹がお気入り
「今朝早く散歩に出かけて・・・今日も楽しく過ごしましょう」
○ デベロッパー選定会議　「ホ号棟の一番大切な一日です。ひとつよろしくお願いします」

大分白くなった御髪、眉も長く白く、眼はやさしく悪戯っぽくきらりとして微笑んでいらっしゃいました。ご兄弟のお話でもヤンチャクチャ坊主だったとお聞き致しました。多摩住のヤンチャクチャ坊主達と、ほんと愉しそうでした。が、やはり私は心底心配していたのですよ理事長・・・。でも一つだけやり残して終わられましたが、いい人生だったのですね。有難うございました。感謝申し上げます。心からご冥福をお祈りいたします。

小川昌子

地域運動会 お疲れさま会

藤野 理事長 長い間ご苦労さまでした！

地域運動会にて

藤野さんは、平成 16 年に管理組合が発足した時から監事として参加しておられました。自ら選んだとはいえ、自主管理という誰もが経験したことのない道を踏み出した当時、零からの出発で理事会も終わるのが午前様ということもめずらしくないくらいの大変さでした。そんな中、いつも穏やかに見守り、様々な面で短い言葉で適切なアドバイスをしてくださいました。そこに居てくれるだけでみんなに安心感を与えるような、そんな存在でした。

子どもが大好きでホ号棟だけでなく、染地小の行事にもよく参加し、元気な子どもの顔を見るのをいつも楽しみにしておられました。

理事長と街づくり協議会の会長を兼務するようになり、多い時は週に 3～4 回もの会議がある時もありましたがワインをエネルギー源に精力的に取り組んでいらっしゃいました。
そんな理事長が本当に突然亡くなられてショックをうけていますが、立ち止まったままではいられません。ホ号棟管理組合の運営、建替え問題など前に進めていかなければなりません。
みんなで協力して進めていきますので、どうか今後も見守っていてください。
ありがとうございました。

緒方恵和

祭壇のお写真

おだやかなお顔とホ号棟の将来を見守る眼差し。ホ号棟管理組合理事長 8 年、街づくり（準備会）協議会会長 8 年、本当にご苦労様でした。ありがとうございました。

藤野　馨氏 管理組合履歴

平成	管理組合	街づくり	
16年	監事		
17年	監事		
18年	理事長		
19年	理事長	会長	準備会
20年	理事長	会長	
21年	理事長	会長	
22年	理事長	会長	
23年	理事長	会長	協議会
24年		会長	
25年	理事長	会長	
26年	理事長	会長	